



なかざわひろたか県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

人工知能の研究開発拠点設置

東京大学柏キャンパス内に

県西地域の発展に力を注いでいる中沢裕隆県議（柏市選出、2期）は12月定例県議会にて一般質問を行い、県が直面する課題や今後の行政方針について森田知事ら県執行部に質問しました。中沢県議は地元柏市に設置されることになった人工知能に関する

グローバル拠点を取り上げ、地域経済波及への取り組みを要望しました。また、高齢者人口が多い東葛北部医療圏への認知症患者医療センターの複数設置を県に求めました。中沢県議の質疑と県当局の答弁を特集します。



本会議で登壇し、一般質問を行う中沢裕隆県議

12月定例県議会一般質問

中沢議員 IoTや人工知能などの技術を活用して生産性を飛躍的に向上させる「第4次産業革命」の実現を目指す政府は、本年度の第2次補正予算で「人工知能に関するグローバル拠点」を国内2カ所に整備する事業を盛り込んだ。そのうちの1つが本県柏市の東京大学柏キャンパス内に設けられることになった。

人工知能、いわゆるAIは、IoTやビッグデータの活用と相まって、まさに「第4次産業革命」の力ぎを握る研究分野であり、柏市の施設は、産官学連携を通じてAI分野のオープンイノベーションの拠点として、非常に重要な機能を担うことになることを認識している。

こうした最先端の研究拠点が本県に整備されることは大変歓迎すべきことであり、このインパクトを、ぜひとも地域づくりや地域経済の活性化につなげていくよう、上手に取り組んでいかなければならない。

また、詳細な情報については不明な点も多い段階かと思うが、地元市、関係団体とも密接に連携しながら、何ができるか十分に検討をし、着実に地域経済に波及させていく必要がある。

中沢議員 AI研究開発は注目度の高い研究分野であり、次世代の産業ともいわれている。地域経済への波及効果への取り組みや関係団体との交

地元企業の技術高度化など 地域経済への波及期待

流などにより、本県としても積極的な取り組みをお願いしたい。

また、AIの実用化に向けては、様々なデータ収集やサービスの実証が必要となりますが、柏では、大学、企業、市民等が連携した街づくりが進んでいることから、地域一体となった最先端の実証実験が展開できる地域としての優位性が高まることも想定されます。

このため、研究拠点との連携を図ることによる地元企業の技術の高度化や、立地優位性の向上を生かした関連企業の誘致など、本施設の整備が地域経済の更なる活性化につながるよう、地元市と連携しながら取り組んでまいります。

●千葉県・柏市についてのご意見、ご要望をお聞かせください。

中沢裕隆 政務調査 事務所 〒277-0061 柏市東中新宿3-1-2 アーバン千代田店舗C TEL.04(7173)4791

中沢ひろたかプロフィール

略歴

- 昭和45年6月 生まれ
- 麗澤高校卒
- 麗澤大学国際経済学部卒
- 公益財団法人モウロロジー研究所モウロロジー専攻塾卒
- 平成11年8月 柏市議会議員初当選(3期)
- 平成23年4月 千葉県議会議員初当選

現職

- 県議会 総務防災常任委員会委員長

高齢化率高い東葛北部保健医療圏域

認知症疾患医療センター 複数設置実現へ調整



議場の自席で要望を行う中沢裕隆県議

22年は約20万人、平成27年は約24万人となり

ます。

さらに、

いわゆる「団塊の世代」が後期高齢者となる平成

37年には、

本県の高齢

者人口は約

180万人、

認知症高齢

者は約27万人と推計されます。

中沢議員 東葛北部医療

ます。これを本県の高齢者人口に当てはめると、平成

中沢議員 高齢化の進展とともに、認知症の方の増加が見込まれており、全国の認知症の方は、平成24年の約462万人から平成37年には約700万人に増加すると推計されている。

認知症は本人やご家族など身近な人が初期症状に気づく早期発見と、医師による早期診断が重要。認知症疾患医療センターは昨年度、県内すべての圏

健康福祉部長 平成25

年6月に厚生労働省研究班

は、65歳以上の高齢者のう

ち認知症を発症している方

の割合を15%と推計してい

県内に宿泊した外国人 全国6位の350万人 昨

中沢議員 海外から日本

にやってくる観光客、いわ

ゆるインバウンドの促進につ

いてうかがう。県内におけ

る外国人観光客の宿泊者数

の状況はどうか。

知事 平成27年に本県で

宿泊した外国人の数は、観

光庁の宿泊旅行統計調査に

よると、延べ約350万人、

前年比で約3割の増加、全

国順位は第6位となってい

ます。

地域別の傾向としては、

特に大型ホテルが集積して

いる千葉地域、東葛飾地域、

印旛地域で顕著な増加が見

られます。

中沢議員 外国語観光ポ

ランティアガイドの育成に県

はどのように取り組んでい

るのか。

知事 本県を訪れる多く

の外国人観光客に千葉県の

魅力をより深く理解してい

たいために、地域に愛情を

情を持って観光地の案内を

圏への認知症疾患医療セン

ターの複数設置について、

その後の状況はどうか。

健康福祉部長 県では、

東葛南部医療圏に次いで

高齢者人口の多い東葛北

部医療圏への認知症疾患

医療センターの複数設置

について、検討を進めてい

ます。

これまで、国との協議を

重ねるとともに、来年度か

ら指定するセンターの募集

を10月中旬から11月下旬に

かけて行つたところです。

今後、選考会議の開催、

国との最終調整を行うなど、

東葛北部医療圏における

センターの複数設置の実現

に向け、取り組んでまいり

ます。

空家法で指導105件 今年度 上半期

事例はありません。

中沢議員 空き家対策に

ついてうかがう。市町村にお

ける法定協議会の設置状況

及び空家等対策計画の策定

状況はどうか。また、空家法

に基づく特定空家等に対す

る指導、勧告等の状況はど

うか。

都市整備局長 空家法に

基づく協議会については、平

成28年10月1日現在、船橋

市、松戸市、習志野市、南房

総市、長生村の5市村が設

置しており、空家等対策計

画については、平成27年度に

南房総市が策定したほか、

今年度は松戸市、習志野市、

長生村の3市村が策定を予

定しています。

また、同法第14条の規定

により、県内市町村が行った

特定空家等に対する指導、

勧告等の状況については、今

年度上半期で、指導が10

5件、固定資産税の住宅用

地特例から除外される勧告

が1件となっています。

なお、これまでのところ、

県内市町村における特定空

家等に対する除却命令等の

するポランティアガイドの役

割も重要であると考えてい

ます。

そのため県では、昨年度

から外国人観光客のための

ポランティアガイドを目指

す方を対象として、地域の

歴史・文化をわかりやすく

伝える技術などを学ぶ研修

会を県内各地で開催し、す

でに200人を超える方々に

受講していただきました。

今後とも外国人観光客の楽

しい観光体験をサポートす

るポランティアガイドの養成

に取り組んでまいります。

利根川渡河橋整備 茨城県と課題協議

中沢議員 道路整備につ

いてうかがう。都市軸道路の

利根川渡河橋の検討状況は

どうか。

県土整備部長 都市軸道

路は、埼玉県三郷市から茨

城県つくば市を結ぶ広域的

な幹線道路で、つくばエクス

プレス沿線地域の連携を図

り、この地域で新たに発生す

る交通需要に対応する重要

な道路です。

これまでに、千葉県区間

約10キロのうち、5.3キロ

を供用しており、残る区間

についても、区画整理事業な

で整備を進めているところ

です。

千葉県と茨城県とを結ぶ

利根川渡河橋は、取付部の

橋梁を含めると約3キロの

長大橋となることから、整

備上の課題などについて茨

城県と定期的に協議を行っ

ております。

今年度は、11月に意見交

換を実施したところであり、

引き続き、都市軸道路全体

の進捗状況を勘案しながら、

調整を図ってまいります。

中沢議員 非常に

長い橋梁となることの

ことだが、茨城県との調整

を進め、早期の事業着手を

要望する。

箕輪青葉台線整備 開通へ高まる期待

中沢議員 都市計画道路

箕輪青葉台線の進捗状況は

どうか。

県土整備部長 都市計画

道路箕輪青葉台線は、柏市

南部地域を東西に横断する

主要な幹線道路であり、東

武野田線との立体交差部を

含む県道市川柏線から0・

8キロの区間を、平成25年

5月に供用しました。

この区間に引き続き、国

道16号側の柏市大津ヶ丘か

ら増尾までの0・8キロの

区間について、平成25年度に

事業着手しており、これまで

に測量や道路の設計を実施

し、今年度から用地取得を

行っているところです。

今後とも、地元の皆様のご

理解とご協力をいただきた

きながら、用地の取得に努

め、また、柏市と連携を図

り、事業を推進してまいり

ます。

中沢議員 箕輪

青葉台線は残り約

1・3キロ。地元の期待は

高まるばかりだ。まずは事

業中の約0・8キロについ

て、早期の整備完了を要望

する。